

＜中学校区の児童・生徒の姿＞

- 知：素直に学習に取り組む児童生徒が多い。
- 徳：規範意識が高い児童生徒が多い。
- 体：運動・体力習慣の二極化が見られる。
生活習慣を心掛けている家庭が多い。

令和8年度 拡大中学校区

小中一貫教育グランドデザイン



＜小中9年間で目指す姿＞

豊かに関わり、
粘り強く挑戦する児童・生徒

Hopホップ！小1～小4【基礎・定着】

目標をもち、自ら学習に取り組む力

＜学習規律の習得・定着＞

- 〇話す、聞く、読む、書くの基本的技能をしっかりと身に付けさせる。
- 〇学習活動で目標設定と振り返りを行う時間を設定する。

＜家庭学習習慣の定着＞

- 〇家庭と連携して宿題に確実に取り組む習慣を身に付けさせる。

Stepステップ！小5～中1【習得・充実】

＜表現力の育成＞

- 〇協動的な学びへ向けた表現方法の指導を工夫する。（ICT活用を中心に）
- 〇学習活動で目標設定と振り返りの指導を重点的に行う。

＜自分から課題を見つけ、実行する力の育成＞

- 〇宿題＋自主学習のやり方を身に付けさせる。

Jumpジャンプ！中2・中3【活用・発展】

を育てます！

＜活用力・探究力の向上＞

- 〇進路の実現に向けた自己の課題発見力や課題解決力を高める。
- 〇目標設定と振り返りをサイクル化する力を育む指導を重点的に行う。

＜タイムマネジメント力の向上＞

- 〇自己の学習傾向を把握し、PDCAサイクルで取り組む力を高める。

知育

困難に立ち向かう力と自己有用感を育てます！

＜基本的マナーの習得・定着＞

- 〇あいさつや返事、他者に対する礼儀をしっかりと身に付けさせる。
- 〇豊かな体験活動、感動体験を体得できる場をつくる。

＜自己有用感の育成＞

- 〇場や相手の立場に応じた言動を身に付けさせる。
- 〇自分と仲間の違いに気付き、協力しようとする活動の場をつくる。

＜向上心と自己指導能力の向上＞

- 〇自己の目標を設定し、挑戦し続けようとする態度を身に付けさせる。
- 〇自分と仲間の違いを認め、協力し合う活動の場をつくる。

徳育

日常的に運動・健康増進に取り組もうとする力を育てます！

＜多様な運動経験・基本的生活習慣の定着＞

- 〇運動を楽しみながら、様々な動きを豊富に経験させる場をつくる。
- 〇基本的生活習慣の意識化を図る。
- 〇心の健康を保つ礎をつくる。

＜運動経験の拡大・自己の健康課題を見直そうとする態度の育成＞

- 〇経験した動きを組み合わせたり、工夫したりしながら高める活動を重視する。
- 〇基本的生活を自己決定し、実践するスキルを教える。
- 〇心の健康を保つスキルを教える。

＜自己の運動・健康課題を克服する態度の向上＞

- 〇自己の課題を把握し、目標をもちながら運動に親しむ態度を身に付けさせる。
- 〇基本的生活を自己決定し、実践するスキルを身に付けさせる。
- 〇心の健康を保つスキルを身に付けさせる。

体育

特別支援

「自分のよさ」と「友達のよさ」に気付く活動に取り組む。

自己有用感を高める活動に取り組む。

社会的な自立を目指す活動に取り組む。

キャリア

自分の成長を振り返る場をつくり、これからの目標をもたせる。

働くことの意義を理解させ、自分の将来について考える場をつくる。

職場体験・高校見学等を通して、具体的な進路を設計する力を身に付けさせる。